

## 松戸市議会6月定例会報告 第2回！ 問題山積みの新たな公共施設「市民交流会館」 市民サービスの中身を無視した無責任な施設、理念なき箱モノ行政の典型がここに

「市民交流会館」の管理者を指定する議案に  
会派を代表して反対討論をしました！

市民が本当に必要とする施設にするために  
交流会館は市の直営で運営をするべき！

松戸市議会6月定例会報告第2回目の今回は、同定例会で最も注目された議案である「市民交流会館の指定管理者の指定に関する議案」についてお知らせします。

かつて行われた学校の統廃合によって廃校となった、新松戸地区の小学校跡地。松戸市は、この土地の約半分を売却し、その利益で残りの約半分の土地に新しい公共施設を建設。それが「市民交流会館」です。

この施設は、建設計画の段階から多くの問題を抱えていました。市の事務手続きのミスにより、想定以上のアスベスト処分費が必要となり、増額補正。また、当初は2階建てとなる予定が、甘い見積りが原因と考えられる事業費不足により、平屋へと設計の変更がなされました。

そして、設計施工一括型プロポーザル方式という、特殊な手法で計画したことが、そもそもの間違いだったと言えます。一言でいえば、業者の提案にたいして、市も議会も、改善案を示すこともできないやり方に、計画の初段階から、強い疑問と不安が市議会から示されていました。



混乱の中で建設された同会館ですが、6月議会では、この会館を運営する管理者を指定する議案が上程されました。そしてここでも、議会に強い疑問が生れます。高度な専門性をもって運営されるべき全市型の施設であるにもかかわらず、管理候補者から示された事業案は、あまりにも貧相な内容でした。このままではムダな箱モノ行政の象徴となる危機感を抱き、市直営での運営を強く求め、管理者指定議案に反対しました。



イメージ図  
8月にオープン予定の市民交流会館。  
ムダな施設にならないよう改善を求め続けます。

### 各駅で演説しています！

地域との対話と交流こそが政治の原点と考えるみのわ信矢は、通勤時間帯の駅で街頭演説をしています。常盤平、八柱、五香、みのり台。そのどこかでお見かけの際は、ぜひお声がけください。みなさんからの声援を励みにがんばります！



HPもご覧ください！ [みのわ信矢](#) 検索

連絡先：松戸市常盤平西窪町20-16



## みのわ 信矢 プロフィール

- 昭和42年 松戸市常盤平生まれ
- 昭和55年 松戸市立常盤平第一小学校 卒業
- 昭和58年 青山学院 中等部 卒業
- 昭和61年 青山学院 高等部 卒業
- 最終学歴 青山学院大学 経営学部 卒業

### 市議会議員としての主な経歴

- 松戸市予算審査特別委員会副委員長
- 松戸市決算審査特別委員会副委員長
- 松戸市立病院建設検討特別委員
- 教育経済常任委員長
- 都市整備常任委員長

### その他の経歴

- ◇中央学院大学 法学部講師（地方自治論）
- ◇介護事業所 取締役
- ◇NPO法人地域政策研究所 理事
- ◇公益社団法人 松戸青年会議所 常任理事
- ◇松戸市子ども会常盤平地区 会長 など

### 趣味

- ◆楽器演奏（エレキギター）、読書、映画鑑賞
- ◆学生時代はバスケットボール部